３．賞与引当金及び見積額の計上基準
　賞与については、翌期以降の運営費交付金により財源措置がなされるため、賞与引当金は計上していない。なお、資本剰余金を減額したコスト等の注記における賞与引当増加相当額は、当事業年度末の賞与引当相当額から前事業年度の同相当額を控除した額を計上している。
４．退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準並びに退職給付費用の処理方法
　退職一時金については、運営費交付金により財源措置がなされるため、退職給付に係る引当金は計上していない。なお、資本剰余金を減額したコスト等の注記における退職給付引当増加相当額は、国立大学法人会計基準第34に基づき計算された退職一時金に係る退職給付引当金の当期増加額を計上している。
５．徴収不能引当金の計上基準
　将来の貸倒による損失に備えるため、一般債権については過去の貸倒実績率により回収不能見込額を計上している。
６．有価証券の評価基準及び評価方法
　満期保有目的の債券　償却原価法（定額法）
７．たな卸資産の評価基準及び評価方法
⑴　評価基準　低価法
⑵　評価方法　移動平均法
８．リース取引の会計処理
　リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理をしている。
９．消費税等の会計処理
　消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式による。
10．財務諸表の表示単位
　財務諸表は、円単位にて表示している。

Ⅱ．貸借対照表

１．運営費交付金から充当されるべき賞与の相当額	246,895,911円
２．運営費交付金から充当されるべき退職給付の見積額	2,029,024,500円
３．寄附金債務のうち基金に相当する額	177,214,965円

Ⅲ．キャッシュ・フロー計算書

１．資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	1,375,164,893円
定期預金	301,873,256円
期末資金残高	1,073,291,637円

２．重要な非資金取引

現物寄附による資産の取得	8,735,040円
ファイナンス・リースによる資産の取得	6,932,234円

Ⅳ．賃貸等不動産の時価等に関する事項

　本学は、越後屋敷地区に学生寮（男子寮・女子寮・国際交流会館）を有している。これらの賃貸等不動産の貸借対照表計上額、当期増減額及び時価は、次のとおりである。　（単位：円）

貸借対照表計上額			当期末の時価
前期末残高	当期増減額	当期末残高	
1,999,504,882	△ 12,768,984	1,986,735,898	2,140,032,961

（注１）　貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額及び減損損失累計額を控除した金額である。
（注２）　当期増減額のうち、主な増減額は次のとおりである。
　資産取得による増加　　22,129,811円
　減価償却等による減少　　34,898,795円
（注３）　当期末の時価は、相続税評価額に基づいて本学で算定した金額（指標等を用いて調整を行ったものを含む。）である。

また、賃貸等不動産に関する令和７年３月期における収益及び費用等の状況は次のとおりである。
（単位：円）

賃貸収益	賃貸費用	その他（売却損益等）
21,190,900	(11,755,831) 40,532,526	—

㈱　「賃貸費用」には減価償却相当累計額が含まれ、（　）内で内数を記載している。

Ⅴ．金融商品の時価等に関する事項

１．金融商品の状況に関する事項
　本学は、資金運用については預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定している。資金運用にあたっては国立大学法人法第35条の２が準用する独立行政法人通則法第47条の規定に基づき公債のみを保有し、株式等は保有していない。
　また、未収学生納付金収入は、債権管理要領に沿ってリスク管理を行っている。
２．金融商品の時価等に関する事項
　期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりである。なお、市場価格のない株式等は、次表には含めていない。また、現金は注記を省略しており、預金、未収入金、未払金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略している。
（単位：円）

	貸借対照表計上額（＊）	時価（＊）	差額（＊）
⑴　投資有価証券			
満期保有目的の債券	120,000,000	104,241,000	△ 15,759,000
⑵　リース債務	(175,482,443)	(173,579,971)	(△1,902,472)

（＊）　負債に計上されているものについては、（　）で示している。

㈱　時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明
　金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性および重要性に応じて、以下の３つのレベルに分類している。
　レベル１の時価：同一の資産または負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価
　レベル２の時価：レベル１のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価
　レベル３の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価